

ASEAN 月間企業動向レポート 2015年09月号

9月は対前年比 30.5%減。話題の多いベトナムとミャンマーが伸びず！

コンサルティングと調査の(株)プログレス アンド パートナーズ(本社東京)は、アジア地域への日系企業の進出動向を提供する自社調査サービス『経済 ReleaseWatch@アジア進出企業版』(アジア地域へ進出を準備・検討している企業情報提供サービス、<https://progressap.sakura.ne.jp/asadv/>)を運営するにあたり、収集した日次データをもとに2015年09月の日系企業の ASEAN 諸国への設立・進出・提携活動集計報告のサマリーをリリースした※1。

調査項目

2015年09月(2015/08/29~2015/10/02間の集計)での ASEAN 各国への日系企業動向(ASEAN 企業動向として収集した事案494件)より、「法人の設立」、「現地への進出」、「現地企業との提携」※2 に関する案件を独自集計した。

該当国

東南アジア 9ヶ国(ブルネイは除く)。

集計結果

先月9月度の1ヶ月間を対象とした、弊社の独自調査による集計の結果、日系企業の「法人設立」「進出」「提携」と判断できる活動の合計が、ASEAN 9ヶ国合計で107件となった。対前月比では13.8%増であったものの対前年比では30.5%減と大きく設立・進出・提携の件数が落ち込んだ結果となった。

国別では、タイが35件でトップとなった(以下、ベトナム23件、インドネシア13件、マレーシア10件、シンガポール9件、ミャンマー7件、フィリピン6件、カンボジア4件、ラオスが0件と続く)。

前月の特徴としては、8月に好調だったベトナムとミャンマーの2ヶ国の件数が、対前年比で減少している事が挙げられる。この傾向が一時的なものなのか、今後続くのかが注目されよう。

図1 各国別日系企業動向

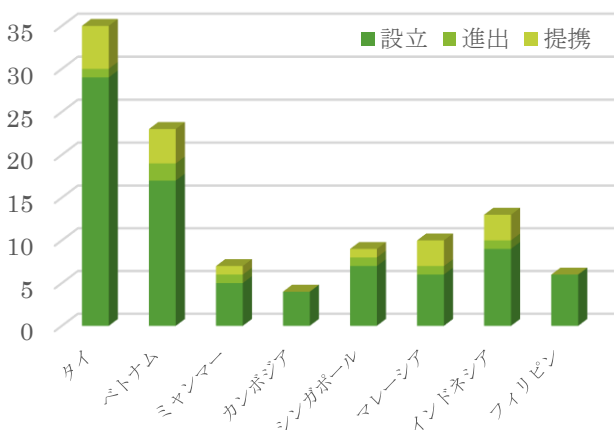


図2 各国別日系企業動向比率

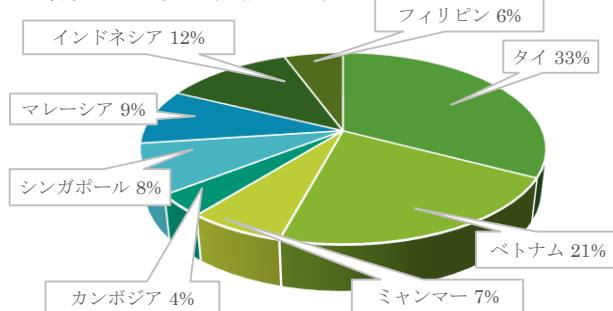
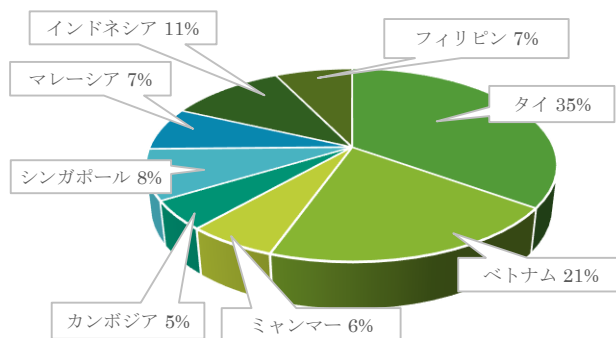


図3 各国別設立件数比率



※1 弊社の提供商品「経済 ReleaseWatch」を月次で集計・再構成した内容。
 ※2 当該事案発生日ではなく、情報を入力した日をもとに掲載。「設立」対象国に対し、新規に法人・駐在員事務所等を開設した件数。「進出」『設立』以外で、対象国に対し販売・開発・製造等の新たな活動をおこなった件数。「提携」現地企業と業務提携等をおこなった件数。

【本件に関するお問合せ先】 (株)プログレス アンド パートナーズ
 URL: <http://www.progressap.com> Email: release@progressap.com